

「バスクで食べ歩き」スペイン 11 日間

【1 日目：1 月 20 日（火）】

6 時 45 分に宇都宮から、成田空港へ。

成田から予定通り 12 時 40 分発の Air France にて、乗り継ぎ地のパリ経由で
一路ビルバオへ。

22 時頃、ホテル着後、早速 Bar 巡り開始！！

< 宿泊 > ビルバオ 「Barcelo Nervion」

< Bar > 「Molinillo」イカのフライのタパス、アンチョビとツナのタパス
「Don Jamon」 ハモン・セラーノのプレート（山盛りパン付き）

【2 日目：1 月 21 日（水）】

午前中は、薄陽が差し込む曇り空。午後になるにつれて、雨雲襲来！

時折、強い雨に打たれながらのビルバオ観光でした。

ひと休みにホテルに寄ったはずが、気がついたら 23 時・・・。

今日は、ホテルの Bar にて一杯で締め・・・。

< 宿泊 > ビルバオ 「Barcelo Nervion」

< 観光 > ビスカヤ橋、サッカーチーム「Athletic Bilbao」の San Mames
Stadium、Guggenheim 美術館、ビルバオ美術館

< Bar > 「Flower」 スペイン版 BLT サンド（ハモン入り）



Guggenheim 美術館の外観

【3 日目：1 月 22 日（木）】

朝から雨。

ゲルニカへ、40分のプチ「遠足」に出発。

前日にバスの発車場所を確認に行っておいたので、スムーズにバスに乗車。

ビルバオへの帰路は疲れから（飲み過ぎか？）急なおなかの激痛・・・。

（死ぬかと思った・・・）

夜は復活し、ビルバオ旧市街の方へ Bar 散策。

< 宿泊 > ビルバオ 「Barcelo Nervion」

< 観光 > ゲルニカ平和博物館、バスク議事堂、ピカソの「ゲルニカ」のレプリカ

< Bar >

「Etxarte」

イカ・タコのフライ（ビネグレソース）のカナッペ、
カニと卵のサラダ、エビのフライ&サーモン添え、
茹でタコのオリーブオイル（パプリカ掛け）

「Berton」

ツナ缶ビネグレソース

「Zuga」

バカラオのトマト煮込み、
ヒルダ（オリーブ、青唐辛子、アンチョビピンチョ）、
カマンベール、フォアグラのソテー（リンゴのソース）

「Bar Bilbao」

ヒルダ（オリーブ、青唐辛子、アンチョビピンチョ）、
椎茸のグリル、ハモン添え

「Don Jamon」

チーズ（不明 / とても臭い）のカナッペ



バスク議事堂内部のステンドグラス

【4日目：1月23日（金）】

今日は予定を変更して「ビトリア」への遠足へ行く事に。
テレビではマドリード付近の大雪、バスク地方の大雨の映像が流れている。
（レポーターが何を言っているのか不明）
ビルバオも朝から大雨・・・。（今回の旅行は雨に多いにやられているな～）
ビトリアに着いてからも「アルティウム」も「考古学博物館」も臨時休業。
「フルニエ・トランプ博物館」も、さんざん歩き回ったが発見できず、
やむを得ず、ビルバオにての「やけ酒」に。

< 宿泊 > ビルバオ 「Barcelo Nervion」

< 観光 > 無し

< Bar >

「Artium」

ハモン&目玉焼きのポカディージョ、
トルティージャ（ベーコン、ハモン、パプリカのソテー添え）

「Sorginzulo」

マッシュルームソテー、カニのマヨ和えのカナッペ、
ツナのマヨ和えアンチョビ乗せのカナッペ

「Zuga」

カマンベール、フォアグラのソテー（リンゴのソース）
スモークサーモン（ビネグレソース）、クレマ・カタラーナ

「Saibigain」

ハモンセラーノ（山盛りパン付き）

「Gvre Toki」

バカラオのマリネのカナッペ、小イカの詰め物のグリエのカナッペ、
豆とジャガイモのトマト煮込みのタコス巻（リンゴソース）

【5日目：1月24日（土）】

サン・セバスチャンへの移動の日。
昨晩は風が強く、そこいら中で木が倒れてしまっている。

なんか町中が静か…。トラムを待つが、全く来る気配が無し。
駅まで歩いてタクシーを拾う事にし、バスターミナルへ向かう事に。
行く途中、トラムの架線が無惨にもなぎ倒されているのを見て、
トラム不通を納得…。
バスも動いているか不安。
雨、風がすごい中、なんとかサン・セバスチャンへ到着。
海は大荒れ、風と時折の大雨の中、Barへ（良く行くわ…）

< 宿泊 > サン・セバスチャン 「Maria Cristina」

< 観光 > 海、旧市街

< Bar >

「Messon Martis」

茄子とパプリカの重ね焼き、チャングーロ（カニ）のタルト、
うなぎの稚魚とアンチョビのカナッペ、
トルティージャ（焼きたて！特大）

「Bartoro」

カニのムースのカナッペ、
「？」のパテ（魚介系？と青菜系？）のカナッペ、バカラオのフライ、
アーティチョークのマリネ（ビネグレソース）、カニクリームコロッセ、
ヒルダ（オリーブ、青唐辛子、アンチョビピンチョ）

「Etxaniz」

野菜のソテー？のカナッペ、牛の背肉とベーコンのピンチョ

「Jose Mari」

ハムのパテ、スモークサーモン、ハモン、うなぎの稚魚のカナッペ、
キノコとカニのタルト

「Bergara」

フォアグラのソテー（リンゴソース）のカナッペ、
カニのムース（オニオンフライ）のカナッペ、アンチョビ、
ポテトのムースのパイ、バカラオとパプリカのソテーのカナッペ

「Alona Berri」

タコとポテトのアリオリソース、ウニのスープ、ポテト、フォアグラ、
マッシュルームのミルフィーユ（リンゴのソース、キャラメリゼ）、
サバ？のソテーのミルフィーユ

(2006年タパス・コンクール・チャンピオン作品)

「Ezkura」

ポイルポテト、茹で卵、アンチョビ、オリーブのピンチョ、
スモークサーモン、エビのピンチョ(ビネグレソース)



大荒れのサンセバスチャンの海



「Alona Berri」

マッシュルームのミルフィーユ(リンゴのソース、キャラメリゼ)、
ポテト、フォアグラ

【6日目：1月25日(日)】

朝焼けがキレイで、朝食中も晴れ間が覗いてたので海岸線をお散歩する事に。

毎日のタパスとワイン三昧で、ちょっと腹ごなしの意味も込めて…。

コンチャ海岸を「風の櫛」のオブジェまで歩く。(約1時間ほど)

ケーブルカーに乗って「Monte Igueldo」の山頂へ。そして大雨に…。

午後は、水族館方面へお散歩。雨は続く…。

<宿泊> サン・セバスチャン 「Maria Cristina」

<観光> コンチャ海岸散歩、風の櫛、Monte Igueldoの山頂、水族館、旧市街

<Bar>

「Iturrios 2」

ウニのオープン焼き、アンチョビのカナッペ、パプリカのカナッペ、

- ハモン、カマンベールのプランチャのサラダ（バルサミコソース）
「Gambara」
タコのマリネ、ハモンのクロケッタ、チャンゲーロのタルト
「Bernardo Extra」
ハモンイベリコ（プレート）
「Munto」
マッシュルームのプランチャのパイ詰め、チャンゲーロのタルト
「A Huevo Negro」
ほうれん草のサラダ、ハモン、ピメント、チーズのピンチョ、
チャンゲーロ、アボガド、甘草のアイス
「Tamboril」
アンチョビの天ぷら、バカラオのクロケッタ
「Borda Berri」
モルシージャのトルティージャ、ソーセージのソテーのカナッペ
「Txukun」
牛肉と唐辛子のフリット、カツオのエンパナディーリャ



サン・セバスチャン旧市街の Bar 街

【7日目：1月26日（月）】

サン・セバスチャン最後の日。

できる限り Bar を回ろうと、素敵な朝食を少しで我慢して備える。

相変わらず、雨と風が強い。朝食後、部屋から見える岸壁まで散歩。

さらわれそうなくらい波がすごい！！

夕方 Renfe（スペイン国鉄）にて、バルセロナへ。

駅のそばの Bar にて、サンドイッチとワイン（ボトル！）を購入していざ！

6時間の列車の旅へ。

バルセロナ着後、偵察がてらホテル前の Bar へ一杯！

< 宿泊 > バルセロナ 「 Sansi Diputacio 」

< 観光 > 岸壁、旧市街（サ・セバスチャン）

< Bar >

「 Zazpi 」

小イカのプランチャ（イカスミソース）、エビの春巻き揚げ、
オリーブのマリネ

「 Meltxor 」

バカラオのエンパナディーリャ、カツオのエンパナディーリャ、
カニの身入りクリームパイ

「 Pincho Ramuntxo 」

チョコレートムース、モルシージャのソテー（リンゴエスプーマソース）

「 Bidea Berri 」

ハモンイベリコ、パタタス・ブラバス

【8日目：1月27日（火）】

バルセロナ1日目。

なんとキレイな青空でしょ！ スペインに来て始めてみた青い空。

それにしても、人が多いな～。

Metro（地下鉄）の2日券を購入。

Metro の他、バス、トラム、Renfe、FGC も乗り放題なので、かなりお得な
チケットですよ。（10.7€）

サグラダ・ファミリアは、エレベーター休止のため、入るのやめた。

ウクライナからの旅行者に道を聞かれて説明していると、

警察官に尋問される！！ 「身分証明書とお金を出せ」と言われる。

スリかと警戒したが、どうやら本物らしかった。

偽札と薬物関係のチェックをしているらしかったです。（汗）

夜は、フラメンコショー「Los Tarantos」にて締め。

店の前で割引チケットを配ってるので、6€のところ4€で見学！！

< 宿泊 > バルセロナ 「 Sansi Diputacio 」

< 観光 > カンプノウ（スタジアムツアー付き）、Casa Mila、Casa Batllo、
ランブラス通り、カテドラル、ピカソの壁画、旧市街

< Bar >

「 Casa Gallega 」

ほうれん草サラダスペイン風、シーフードのパスタ

「 4 Gatos 」(ピカソが通ってた喫茶店)

チョコレート、セルベッサ

「 Sukaldari 」

ムール貝のトマト煮、マッシュルームのワイン炒め

「 Mikel Etxea 」

イワシのプランチャ



FC バルセロナのスタジアム「カンブノウ」は、
地下鉄 L3「Palau Reial」駅から徒歩 10 分です。

【9 日目：1 月 28 日（水）】

いよいよ食べ歩きの旅も、最後の日程となりました。

今日も快晴！

最初の目的地「Palc Guell」へ行くが、なんと今日は休園！！

なんでも安全面で不備が有るとかで、点検整備だと…。残念。

気を取り直して、昨日逃したサグラダ・ファミリアへ。

今日はエレベーターが動いているので、最上階へ。

このエレベーターは2つあって、手前のより奥にある方が比較的空いているみたいですよ。

昼食は「Casa Calvet」にてちょっとセレブなランチ！

ランチは、割りとお手頃価格のコースメニューですよ。

午後は、お土産調達とタブラオ「Cordobes」のフラメンコショーにて締めです。

33€でしたが、昨日のタブラオより見応えあるショーでした。

< 宿泊 > バルセロナ 「 Sansi Diputacio 」

<観光> Parc Guell、サグラダ・ファミリア、ランブラス通り、旧市街

<Bar>

「El Xampanyet」

アンチョビ、ドライトマトのマリネ

「Irati」

ヒルダ（オリーブ、青唐辛子、アンチョビピンチョ）、パプリカ、
揚げネギ、ハモンのカナッペ、ポテトサラダ、アンチョビのカナッペ、
シラス？のカナッペ



最上階からの眺めです。



「Cordobes」にての、フラメンコショー

【10日目：1月29日（木）】

朝6時50分、ホテルをチェックアウト。

空港に行くシャトルバス「Aerobus」のバス停を間違えていたり、
何を思ったのか、お土産用のワインのボトルを手荷物にしてしまい、
泣く泣く捨ててきたり・・・。

ドタバタの帰国手続きでしたが、アムステルダム経由で無事帰国できました。

（ふ～）

バルセロナの空港までは、シャトルバスがカタルーニャ広場より、だいたい
10分おき位に出ているので、3.9€で大変お得で便利です。